第53回日本小児臨床薬理学会学術集会

いざ、小児臨床薬理

～いいくにつくろう、こどものために～

〇開催日

2026年11月7日（土）～8日（日）

〇会場

鎌倉芸術館

〒247-0056　神奈川県鎌倉市大船6丁目1-2

TEL：0467-48-5500

大会長挨拶

第53回日本小児臨床薬理学会学術集会

大会長 **伊藤　秀一**

横浜市立大学大学院医学研究科 発生成育小児医療学 主任教授

このたび、「第53回日本小児臨床薬理学会学術集会」を、2026年11月7日（土）・8日（日）に、鎌倉芸術館（神奈川県鎌倉市）にて開催させていただく運びとなりました。私たちの教室が本学会を担当させていただくのは、第33回大会（2006年 横田俊平大会長）以来、20年ぶりとなります。

本学会は、約半世紀前の昭和49年に「発達薬理学シンポジウム」として発足し、「発達薬理学及びその関連領域の研究の進歩と普及を図り小児の健康と福祉に寄与すること」を目的に活動してまいりました。時を経るにつれ、その活動領域は着実に広がり、現在では臨床薬理学・薬剤疫学・薬物動態学・レギュラトリーサイエンスなど多面的な視点から、小児薬物療法の質的向上と小児臨床薬理に関する教育に取り組んでいます。

小児薬物療法においては、依然として未承認薬・適応外使用の多用、ドラッグラグ、治験や臨床試験実施の困難さなどの様々な課題があり、近年は不採算等に起因する医薬品の安定供給問題も深刻化しています。また、SNSやAIが身近となった現在、医療提供側による正確かつ信頼性の高い情報発信の重要性も、ますます高まっています。薬剤師、医師、看護師、研究者、製薬企業など、多職種の一層の連携が求められる時代です。

本大会のテーマは「いざ、小児臨床薬理 〜いいくにつくろう、こどものために〜」といたしました。産官学医療界が一堂に会し、小児薬物療法の課題解決と未来について、ともに思索し、議論を深める場となることを願っております。

紅葉に彩られた古都・鎌倉の秋の風情の中で、皆様に学術交流の機会をご提供できることを、大変楽しみにしております。多くの皆様のご参加を心よりお待ち申し上げます。

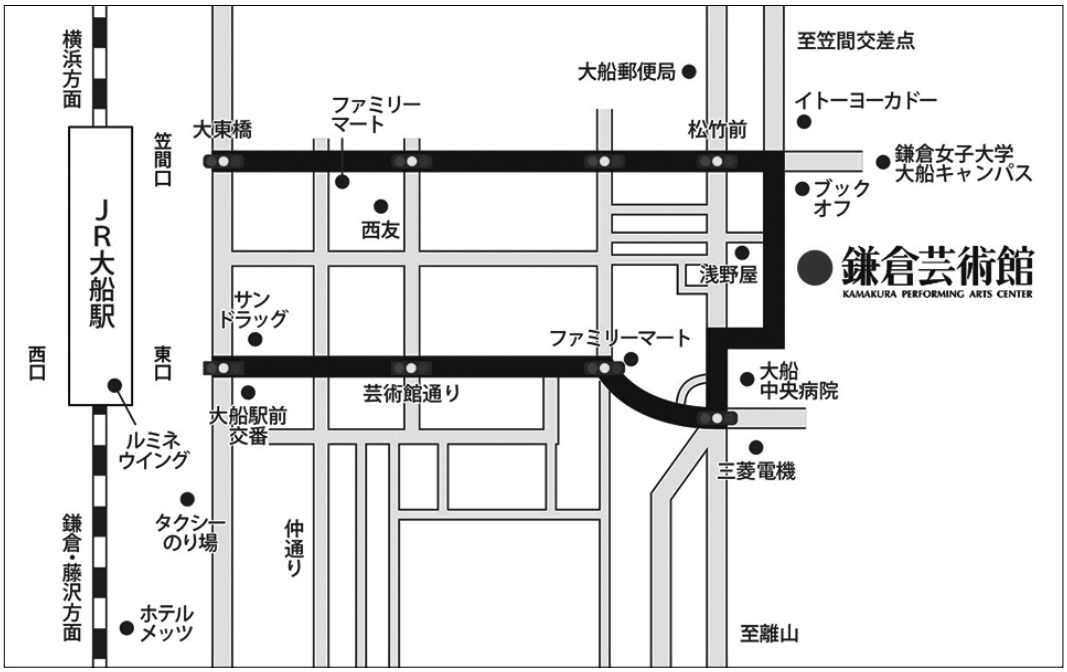
交通案内

【所在地】

鎌倉芸術館

〒247-0056
神奈川県鎌倉市大船 6-1-2
TEL：0467-48-5500　　FAX：0467-48-5600
（受付時間 9:00 ～ 19:00 ※休館日は除く）

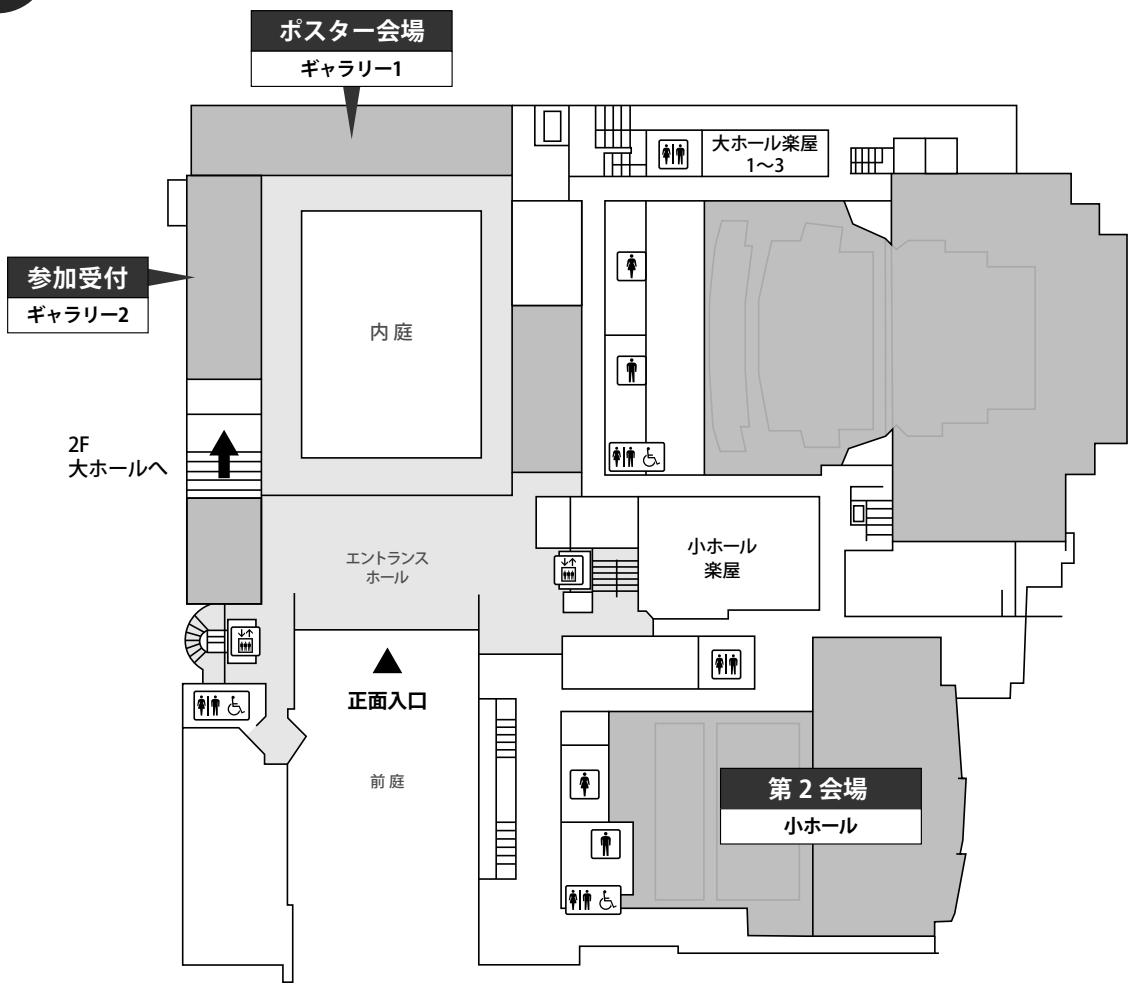
【交通案内】



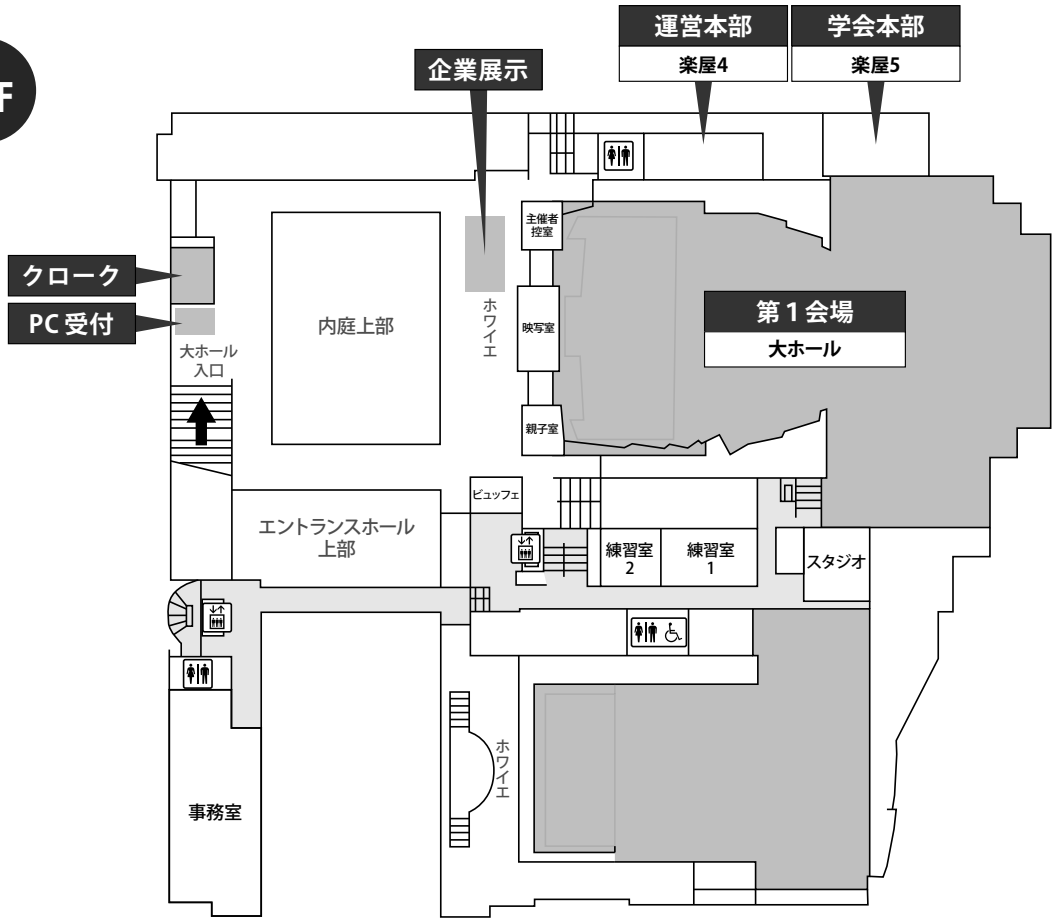
大船駅から徒歩約 10 分

会場案内

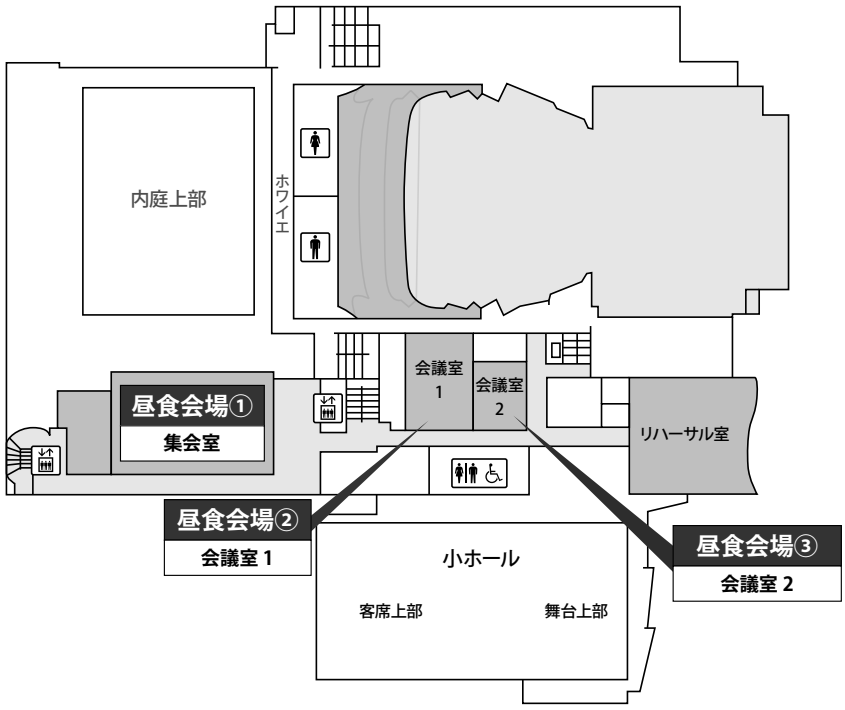
1F


ポスター会場
ギャラリー1
大ホール楽屋
1〜3
参加受付
ギャラリー2
内庭
2F
大ホールへ
エントランス
ホール
小ホール
楽屋
正面入口
前庭
第 2 会場
小ホール

2F



3F



※第1・2会場内での飲食は厳禁です。

○運営委員会

日　時：2026年11月6日（金）15：00～17：00

会　場：横浜市立大学みなとみらいサテライトキャンパス教室1・2

○総会

日　時：2026年11月7日（土）13：10～13：30

会　場：第1会場（2F 大ホール）

○第53回日本小児臨床薬理学会学術集会　実行委員会

伊藤　秀一　　小杉三弥子　　小森　智也　　田野島玲大

○第53回日本小児臨床薬理学会学術集会 プログラム委員

瀧谷　公隆	石崎　優子	石川　洋一	河田　　興	庄司　健介
田中　敏博	冨家　俊弥	日下　　隆	平野　慎也	中村　秀文
森川　和彦	齋藤　順平	山谷　明正	小杉三弥子	小池　博文
田野島玲大	小森　智也	長井絵里奈		

○第54回日本小児臨床薬理学会学術集会

日　時：2027年10月2日（土）～3日（日）

会　場：高知市文化プラザかるぽーと

大会長：浜田　幸宏（高知大学医学部附属病院　教授・薬剤部長）

テーマ：こじゃんと語ろう、小児医療の未来 ～エビデンスと共創が導く次世代薬物療法～

○日本小児臨床薬理学会事務局

香川県大学医学部小児科学講座

〒761-0793　香川県木田郡三木町池戸1750-1

TEL：087-891-2171　FAX：087-891-2172

○大会事務局

横浜市立大学医学部小児科学教室

〒236-0004　神奈川県横浜市金沢区福浦3丁目9番地

TEL：045-787-2800（代）　FAX：045-787-0461

○運営事務局

株式会社MAコンベンションコンサルティング

〒102-0083　東京都千代田区麹町4-7-7　麹町パークサイドビル402

TEL：03-5275-1191

E-mail：jsdpt53@macc.jp

学会参加者へのご案内

1. 参加登録・参加費

参加受付は、すべてオンライン参加登録制とさせていただきます。学会ホームページより、オンライン参加登録・決済を完了してください。
※当日、会場での参加登録（参加費支払い）は、できません。

・参加登録完了後、自動送信メールをお送りします。メールが届いていない場合は、ホームページよりお問合せください。
・決済完了後の返金はいたしませんので、ご了承ください。
・参加登録後に送信されるメールに記載のQRコード（参加章引換券）を印刷もしくはスマートフォン等にダウンロードして、当日会場にお持ちください。

◇参加費

区分		税区分	前期参加登録 9月1日～10月31日	後期参加登録 11月1日～11月8日
会員（抄録集1冊付き）		不課税	13,000円	16,000円
非会員	抄録集1冊	課税10％	17,000円	20,000円
	抄録集なし	課税10％	14,000円	17,000円
学生・ 大学院生	抄録集1冊	課税10％	6,000円	
	抄録集なし	課税10％	3,000円	

※会員で参加登録される方には、抄録集1冊を付与いたします。
※非会員もしくは学生で参加登録される方のうち、冊子の抄録集を希望される方は「抄録集1冊」付きをお選びください。抄録集が不要の方は「抄録集なし」をお選びください。
※学生とは大学院生を含みますが、社会人学生・通信制学生は除きます。所定の身分証明書の添付が必要となります。
※本会は適格請求書発行事業者の登録をしておりませんので、インボイス対応の領収書は発行できません。
※参加費の決済方法は、クレジットカード決済、コンビニ決済（現金支払い）から選択可能です。
※コンビニ決済（現金支払い）の方は、オンライン参加登録後にメール送信されるお支払情報をご持参のうえ、コンビニでお支払いください。（支払い期限は、お申込み日翌日から3日間となり、期限を過ぎますと自動でキャンセルとなります。）
※コンビニ決済締切：学会ホームページをご覧ください。
※当日販売　プログラム・抄録集：3,000円（課税10％／内税）
当日販売は現金支払いのみです。数量に限りがあり購入いただけない場合もございますので、予めご了承ください。

◇会場参加受付デスク（1F ギャラリー2）
11月7日（土）9：30～18：00
11月8日（日）9：30～16：40

詳細は、学会ホームページよりご確認ください。

2. 単位について

◇小児科専門医制度（新制度）について

①参加単位

本学術集会に参加することにより、日本小児科学会／日本専門医機構専門医制度（新制度）更新単位、ⅳ学術業績・診療以外の活動実績：1単位が、参加単位として取得できます。参加登録完了後に発行されるネームカードの参加証明書に付帯しており、単位付与の記載があります。

②領域講習

本学術集会の2日目「シンポジウム2」「シンポジウム3」を聴講することにより、新専門医制度の研修単位i小児科領域講習：各1単位が付与されます。

セッション開始10分後までに会場前で受講証明書引換券をお受け取りください。

必要事項を記入のうえ、セッション終了後、参加受付に提出をお願いいたします。

※受講証の引き換えは、11月8日（日）16：50までとなります。

◇日本薬剤師研修センター研修単位について

日本薬剤師研修センター集合研修単位は、11月7日（土）～8日（日）の各日3単位となります。

学術集会期間に最大6単位が認められます。

薬剤師研修センターの単位認定はPECSで力ードリーダーにより行います。2日間の単位を取得するためには両日とも、以下の時間内に、単位受付に設置された力ードリーダーで入場・退場受付を行ってください。

・11月7日（土）

【入場受付】9：30～10：00まで

【退場受付】18：10～19：00まで

・11月8日（日）

【入場受付】9：30～10：00まで

【退場受付】16：50～18：00まで

※薬剤師研修・認定電子システム（PECS）のQRコードの発行については、日本薬剤師研修センターのHP(https://www.jpec.or.jp/）をご確認ください。

※薬剤師研修・認定電子システム（PECS）のQRコードを必ず持参してください。

※各日プログラム終了時には、単位受付にお時間を要することが予想されます。

混雑を避けるため、スタッフの誘導に従いお待ちくださいますようご協力をお願いいたします。

◇小児薬物療法認定薬剤師更新のための必須研修の単位取得方法について

本学術集会は、認定更新のための必須研修に認定されており、認定期間中に1回以上の参加が必要です。受講単位請求や取得単位の管理等は「薬剤師研修・認定電子システム」（PECS）で行います。

この単位については、日本薬剤師研修センターの研修認定薬剤師制度の単位として併用はできませんので、ご了承ください。

3. ランチョンセミナー弁当について

当日配布のチケット引き換え制です。

参加受付付近「チケット配布デスク」にて、チケットをお受け取りのうえ、ランチョンセミナーにご参加ください。

ランチョンセミナー終了後に、3F昼食会場にてお弁当と引き換えをお願いいたします。
※第1・2会場内での飲食はできません。必ず昼食会場でお召しあがりください。また、座席は譲りあってご利用をお願いいたします。

〈チケット配布時間〉
11月7日（土）9：30～11：00
11月8日（日）9：30～11：00
※チケットは、各日お一人様1枚のみの配布となります。先着順、無くなり次第配布終了となります。数に限りがございますので行き渡らない場合はご容赦願います。

4. プログラム所属表記について

統一表記で記載をしておりますことをご了承ください。

5. 撮影・録音について

講演会場内での撮影・録音は、学会側が認めた場合以外、禁止となります。また、肖像権保護のため、講演会場以外でも許可なき撮影・録音はご遠慮ください。

座長および演者の方へ

1. 座長の方へ

座長受付はございません。
参加受付後、ご担当セッション開始予定時刻の20分前までに、会場内「次座長席」に必ずご着席ください。プログラムの時間通りの進行にご協力ください。

2. 演者の方へ（PC発表）

参加受付後、ご発表セッション開始予定時刻の30分前までに、PC受付をおこなってください。ご発表セッション開始10分前までに、会場内「次演者席」に必ずご着席ください。

（1）講演時間

指定演題各セッション	事前にご案内いたします。各座長の指示に従ってください。プログラムの時間通りの進行にご協力ください。
プレナリーセッション	発表7分、質疑応答3分
一般演題	発表7分、質疑応答2分

（2）発表方法に関しまして

①発表形式はPC発表です。
スライドやビデオは使用できませんのでご注意ください。
②発表データは、16：9、4：3、いずれのサイズでも可能です。
③会場へは、USBメモリ、パソコン本体のいずれかの形で発表データをお持ち込みください。
④講演開始30分前までにPC受付にて発表データの試写と受付を済ませてください。
PC持ち込みの方も、30分前までにPC受付へお越しください。
⑤パワーポイントの「発表者ツール」機能は使用できません。
⑥PC受付のパソコンは台数が限られております。
受付パソコンを独占しての長時間データ修正はご遠慮ください。
学会場ではレイアウト修正のみとし、データ修正等は事前に済ませてからPC受付へお越しください。

（3）USBメモリをお持ち込みの方への注意事項

①ソフトは、以下のものをご使用ください。
Microsoft PowerPoint
※Macをご使用の方は、PCをお持ち込みください。
※動画ファイルをご使用の方は、PCをお持ち込みください。
②フォントはOS標準のもののみご使用ください。

（4）ノートPCをお持ち込みの方への注意事項

①バックアップとして、必ずメディア（USBメモリ）もお持ち込みください。
②PC受付の液晶モニターに接続し、映像の出力チェックを行ってください。
※PCの機種やOSによって、出力設定方法が異なります。
③プロジェクターとの接続ケーブルは、HDMI、Dsub-15ピンです。
PCによっては専用のコネクタが必要になりますので、必ずお持ちください。

※特にVAIO、MacBook等小型PCは、別途付属コネクタが必要な場合がありますので、くれぐれもご注意ください。

④スクリーンセーバー、省電力設定は事前に解除をお願いいたします。

⑤コンセント用電源アダプタを必ずお持ち込みください。

※内蔵バッテリー駆動ですと、ご発表中に映像が切れる恐れがあります。

(5) PC受付オープン時間

11月7日（土）9：30～18：00

11月8日（日）9：30～16：00

3. 演者の方へ（ポスター発表）

ポスター貼付	11月7日（土）9：30～11：00
ポスター発表	演題番号【奇数】ポスター発表1　11月8日（日）10：50～11：20 演題番号【偶数】ポスター発表2　11月8日（日）14：00～14：30
ポスター撤去	11月8日（日）15：00～16：00

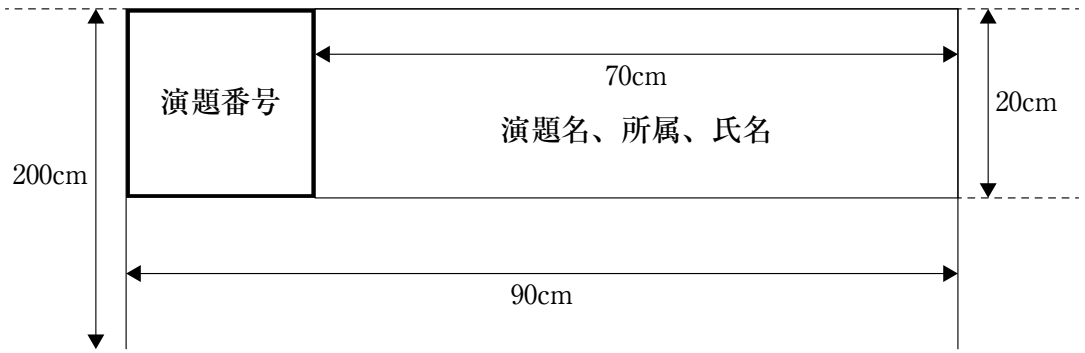
※上記以外の時間は自由閲覧時間とします。

(1) ポスター受付はございません。貼付時間内にご自身の演題番号パネルに掲示してください。

※会場へのポスター直送、事務局受取はできません、会場施設への直接のお問い合わせもご遠慮ください。

(2) パネルの有効部分は、縦200cm×横90cmです。演題名、所属、演者名は縦20cm×横70cmの枠内におさめてください（下図参照）。

演題番号は事務局で用意いたします。パネルへの掲示固定には会場受付に用意した画鋲をご使用ください。



(3) ポスター発表者は発表開始時刻10分前に、演者用リボンをつけてポスターパネルの前に待機してください。発表形式はフリーディスカッションとなります。

(4) 時間内に撤去されないポスターは処分します。

処分ご希望の方も必ずポスターをパネルから外し、付近の床にまとめておいてください。

（ポスターケースは処分できません、必ずお持ち帰りください。）

4. 利益相反の開示について

日本小児臨床薬理学会では、日本小児科学会の「日本小児科学会 利益相反に関する規則」の内容に準じて学会発表及び論文投稿の際の利益相反開示ルールを定めています。学会当日の講演発表スライド、発表ポスターにて開示をお願いいたします。

5. 倫理的配慮について

日本小児臨床薬理学会では、日本小児科学会の「学術集会演題及び抄録作成に係る倫理的配慮について」に準じて、遵守をお願いします。